

# HSBC ブラジル株式ファンド (3ヶ月決算型)

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	HSBC ブラジル ニューマザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。 MSCIブラジル10/40指数（円ベース）をベンチマークとして、中長期的に当該インデックスを上回る投資成果を目指します。	
主要運用対象	HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）	HSBC ブラジル ニューマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	HSBC ブラジル ニューマザーファンド	主にブラジルの証券取引所に上場している株式等に投資します。
組入制限	HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）	株式への実質投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	HSBC ブラジル ニューマザーファンド	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年4回の決算時（毎年2月、5月、8月、11月の各15日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定し、毎年5月および11月の決算時には、より高い分配を行う場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

## 運用報告書（全体版）

第39期（決算日 2018年2月15日）

第40期（決算日 2018年5月15日）

### ◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）」は、2018年2月15日に第39期、2018年5月15日に第40期の決算を行いましたので、第39期・第40期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### HSBC 投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング  
 ≪お問い合わせ先（クライアントサービス本部）≫  
 電話番号：03-3548-5690  
 （営業日の午前9時～午後5時）  
 ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.com/jp

◎最近5作成期（10期）の運用実績

作成期	決算期	基準価額			MSCIブラジル10/40指数(円ベース)		株式比率	株式先物比率	純資産額
		(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(ベンチマーク)	期中騰落率			
第16作成期	第31期(2016年2月15日)	円	円	%		%	%	%	百万円
		3,219	0	△23.6	4,056	△23.4	95.9	—	1,188
第17作成期	第32期(2016年5月16日)	4,472	0	38.9	5,722	41.1	98.4	—	1,493
	第33期(2016年8月15日)	5,085	0	13.7	6,707	17.2	95.3	—	1,592
第18作成期	第34期(2016年11月15日)	4,964	0	△2.4	6,520	△2.8	96.5	—	1,445
	第35期(2017年2月15日)	6,430	0	29.5	8,466	29.9	96.2	—	1,835
第19作成期	第36期(2017年5月15日)	6,460	0	0.5	8,602	1.6	97.2	—	1,877
	第37期(2017年8月15日)	6,065	0	△6.1	8,240	△4.2	98.7	—	1,812
第20作成期	第38期(2017年11月15日)	6,061	0	△0.1	8,439	2.4	95.0	—	1,445
	第39期(2018年2月15日)	6,754	0	11.4	9,379	11.1	97.4	—	1,455
	第40期(2018年5月15日)	6,404	0	△5.2	8,801	△6.2	95.5	—	1,332

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) ベンチマークは設定日を10,000として指数化しております。以下同じ。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

◎当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額			MSCIブラジル10/40指数(円ベース)		株式組入比率	株式先物比率
			騰落率	(ベンチマーク)	騰落率			
第39期	(期首)	円	%		%	%	%	
	2017年11月15日	6,061	—	8,439	—	95.0	—	
	11月末	6,276	3.5	8,792	4.2	95.6	—	
	12月末	6,464	6.6	9,055	7.3	96.9	—	
	2018年1月末	7,084	16.9	9,938	17.8	95.3	—	
第40期	(期末)							
	2018年2月15日	6,754	11.4	9,379	11.1	97.4	—	
	2月15日	6,754	—	9,379	—	97.4	—	
	2月末	6,989	3.5	9,812	4.6	97.0	—	
	3月末	6,735	△0.3	9,315	△0.7	94.3	—	
4月末	6,705	△0.7	9,196	△2.0	96.7	—		
	(期末)							
	2018年5月15日	6,404	△5.2	8,801	△6.2	95.5	—	

(注) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

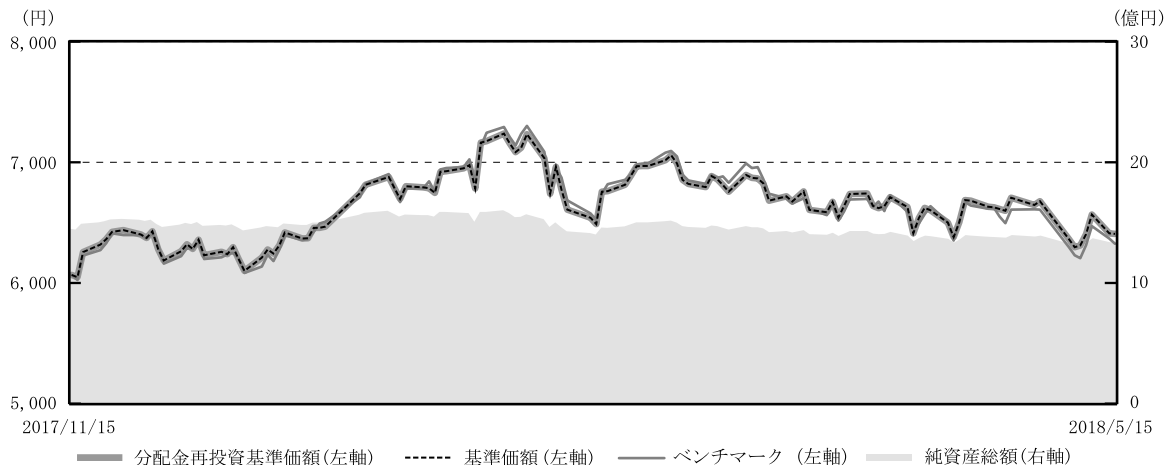
(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

※MSCIブラジル10/40指数とは、ブラジルの証券取引所に上場する企業を対象とした一般的な指数であるMSCIブラジル指数に対し、投資信託に合わせた調整（一銘柄の構成比率の上限を10%にする、かつ5%を超える銘柄グループの合計の上限を40%にする等）を加えた浮動株調整後時価総額加重平均を算出した指数をいいます。なお、当該指数は、MSCI社（MSCI Inc.）が開発、計算する指数で、同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。当ファンドのベンチマークとしては、同指数を委託会社が円換算した数値を使用しています。

## ◎当作成期の運用状況と今後の運用方針

### 1. 基準価額等の推移について（第39期～第40期：2017年11月16日～2018年5月15日）



#### 【基準価額・騰落率】

第39期首： 6,061円

第40期末： 6,404円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： +5.7%（分配金再投資ベース）

\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\*分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。

・当ファンドのベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標）は、「MSCI ブラジル 10/40 指数（円ベース）」です。

・ベンチマークおよび分配金再投資基準価額は、作成期首（2017年11月15日）の値を基準価額と同一になるように指数化しております。

### 2. 基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

当作成期を通じて組入上位に維持した鉱物資源大手のヴァーレ、エネルギーのペトロプラス、各種金融（持株会社）のイタウザ・インベスティメントス・イタウなどの株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

#### <下落要因>

ブラジルリアルが対円で下落し、基準価額にマイナスに寄与しました。

### 3. 投資環境について

#### 【株式市況】

ブラジル株式市場は、当作成期初から2018年2月下旬にかけて上昇しました。世界経済の良好な見通しと主要国の株式市場の上昇、国内ではインフレ率の低下を背景としたブラジル中央銀行による連続的な利下げ、国内景気回復の兆候などが上昇要因となりました。2018年3月以降は一進一退の展開となりました。インフレ率は低位安定、景気指標は引き続き堅調であったものの、2018年10月の大統領選挙を巡る不透明感などが相場の重石となりました。

#### 【為替相場】

ブラジルレアルは対円で、当作成期初から2018年1月末までは一進一退となったものの、その後は円高が進行する中で、下落基調となりました。大統領選挙を巡る不透明感に加えて、国内金利の低下がマイナス要因となりました。

### 4. ポートフォリオについて

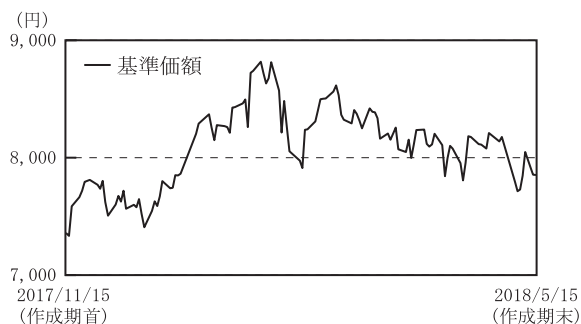
#### <HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）>

「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資しました。

#### <HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

各種金融（持株会社）のイタウザ・インベスティメントス・イタウ、大手パルプ・紙製品メーカーのスザノ・パペル・エ・セルロース、保険のBBセグライダージなどの組入比率をベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

基準価額（マザーファンド）の推移



## 5. ベンチマークとの差異について

当作成期の当ファンドの基準価額は、分配金再投資ベースで5.7%の上昇となり、ベンチマークの騰落率(4.3%)を上回りました。

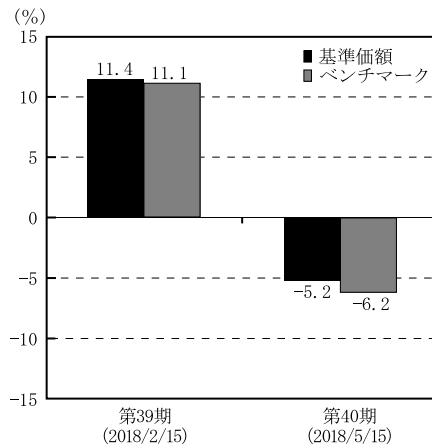
### <プラス要因>

オーバーウェイトにしていたイタウザ・インベステイメンツ・イタウ、スザノ・パペル・エ・セルロースの株価が上昇し、特にプラス寄与となりました。

### <マイナス要因>

オーバーウェイトにしていた輸送流通インフラ運営の統括会社のエコロドビアス、消費者サービス業界で教育サービスのクロトン・エドゥカシオナルの株価が下落し、特にマイナス寄与となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



## 6. 分配金について

第39期および第40期における分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも分配なしとさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

## 7. 今後の運用方針

ブラジル経済は回復局面に入っており、景気の改善が一層明確になっています。また、企業収益も改善方向にあります。一方、インフレ率は食料品価格の低下に加え、通貨レアルの堅調な推移や緊縮財政などから引き続き落ち着いた推移が見込まれます。

ブラジル中央銀行は2016年10月以来、12回連続で政策金利を引き下げてきましたが、本年5月16日の通貨政策委員会では、市場予想に反し、政策金利を6.5%で据え置くことを決定しました。声明では、新興国市場へのリスク選好度の後退について指摘し、次回会合（6月19日・20日）でも政策金利の据え置きを示唆しています。

10月の大統領選挙は、候補者の顔ぶれが揃いつつあります。大統領選への出馬を目指していたルラ元大統領は、収賄罪で第二審でも有罪となり、出馬は困難と見られます。現在の世論調査では、ルラ氏抜きシナリオで支持率が高いのは右派で社会自由党（PSL）のボルソナロ下院議員となっています。当社では大統領選挙に向けた動きを注視して行きます。

通貨レアルは対米ドルで軟調な展開となっていますが、今後については、底堅い動きを見込んでいます。良好な経済ファンダメンタルズや潤沢な外貨準備高が相場を下支えすると見えています。

### <HSBC ブラジル株式ファンド（3ヶ月決算型）>

「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

### <HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

主に個別企業の調査・分析をもとに、期待収益率、バリュエーションを勘案し、中長期的観点から上昇余地が高い企業を選別し、投資を行っています。セクター別には、金融、一般消費財をオーバーウェイトに維持する一方、生活必需品をアンダーウェイトとしています。

### 金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルレアル建株式を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルレアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことです。

ただし、株式を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、株式の売買、ブラジルレアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただけます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルレアル建ての株式を購入いたします。その際、為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに株式を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常の場合、受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

◎1万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第39期～第40期)		項目の概要
	2017/11/16～2018/5/15		
	金額	比率	
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	円 68 (40) (25) ( 4 )	% 1.018 (0.589) (0.375) (0.054)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率  ファンドの運用等の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）  分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価  運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 ( 株 式 ) ( 投資信託証券 )	4 ( 3 ) ( 0 )	0.055 (0.047) (0.007)	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料／作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	14 (13) ( 0 ) ( 1 )	0.216 (0.197) (0.003) (0.016)	(c) その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数  海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用  監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用  振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	86	1.289	
作成期中の平均基準価額は、6,708円です。			

(注) 作成期中の費用（消費税等にかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b) 売買委託手数料」および「(c) その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況（2017年11月16日から2018年5月15日まで）

決 算 期	第 39 期 ～ 第 40 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
HSBC ブラジル ニューマザーファンド	58,051	46,524	330,331	269,067

(注) 単位未満は切捨て。

◎親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2017年11月16日から2018年5月15日まで）

項 目	第 39 期 ～ 第 40 期
	HSBC ブラジル ニューマザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	618,770千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	1,414,833千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.43

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2017年11月16日から2018年5月15日まで）

親投資信託における当作成期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 39 期 ～ 第 40 期					
	区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D
百万円						
為 替 直 物 取 引	250	0.4534	0.2	473	107	22.6

平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注) 単位未満は切捨て。

\*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シヤンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

親投資信託残高

2018年5月15日現在

	第 19 作 成 期 末	第 20 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
HSBC ブラジル ニューマザーファンド	1,979,016	1,706,736	1,340,129

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。



◎投資信託財産の構成

2018年5月15日現在

項 目	第 20 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
H S B C ブラジル ニューマザーファンド	1,340,129	99.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,028	0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,342,157	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) H S B C ブラジル ニューマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (1,329,423千円) の投資信託財産総額 (1,344,449千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=109.74円、1ブラジルレアル=30.28円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

◎損益の状況

項 目	(2018年2月15日)	(2018年5月15日)
	第 39 期 末	第 40 期 末
(A) 資 産	1,464,195,623円	1,342,157,252円
H S B C ブラジル ニューマザーファンド(評価額)	1,463,518,586	1,340,129,138
未 収 入 金	677,037	2,028,114
(B) 負 債	8,583,381	9,288,246
未 払 解 約 金	677,037	2,028,114
未 払 信 託 報 酬	7,811,207	7,078,784
そ の 他 未 払 費 用	95,137	181,348
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,455,612,242	1,332,869,006
元 本	2,155,172,650	2,081,342,982
次 期 繰 越 損 益 金	△ 699,560,408	△ 748,473,976
(D) 受 益 権 総 口 数	2,155,172,650口	2,081,342,982口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,754円	6,404円

項 目	自2017年11月16日 至2018年 2月15日	自2018年2月16日 至2018年5月15日
	第 39 期	第 40 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	155,087,139円	△ 65,132,823円
売 買 益	173,057,261	1,356,102
売 買 損	△ 17,970,122	△ 66,488,925
(B) 信 託 報 酬 等	△ 7,906,344	△ 7,164,995
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	147,180,795	△ 72,297,818
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 74,843,895	69,015,619
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 771,897,308	△ 745,191,777
(配 当 等 相 当 額)	( 526,402,923)	( 509,667,224)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,298,300,231)	(△1,254,859,001)
(F) 計 (C + D + E)	△ 699,560,408	△ 748,473,976
(G) 収 益 分 配 金	0	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	△ 699,560,408	△ 748,473,976
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 771,897,308	△ 745,191,777
(配 当 等 相 当 額)	( 526,486,753)	( 509,726,360)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,298,384,061)	(△1,254,918,137)
分 配 準 備 積 立 金	104,354,387	114,987,700
繰 越 損 益 金	△ 32,017,487	△ 118,269,899

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(注) 当ファンドの第39期首元本額は2,385,494,340円、第39～40期中追加設定元本額は70,977,976円、第39～40期中一部解約元本額は375,129,334円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第39期計算期間末における費用控除後の配当等収益(11,066,382円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(526,486,753円)および分配準備積立金(93,288,005円)より分配対象収益は630,841,140円(10,000口当たり2,927円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第40期計算期間末における費用控除後の配当等収益(15,424,649円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(509,726,360円)および分配準備積立金(99,563,051円)より分配対象収益は624,714,060円(10,000口当たり3,001円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、3,265,331円です。

## ◎分配金のお知らせ

	第 39 期	第 40 期
1万口当たり分配金（税込み）	0円	0円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
  - 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
  - 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ◎分配原資の内訳

（単位：1万口当たり・税引前）

	第 39 期	第 40 期
当期分配金	0円	0円
（対基準価額比率）	—	—
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	2,927円	3,001円

- ◇「（対基準価額比率）」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率です。この値はファンドの収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ◇「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◆親投資信託「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」の運用状況  
第10期（2017年5月16日～2018年5月15日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主にブラジルの株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。MSCIブラジル10/40指数（円ベース）をベンチマークとして、中長期的に当該インデックスを上回る投資成果を目指します。
主要運用対象	主にブラジルの証券取引所に上場している株式等に投資します。
組入制限	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIブラジル 10/40指数(円ベース) (ベンチマーク)		株式 組比	株式 先比率	株式 物率	純資 産額
	円	騰落率	円	騰落率				
第6期(2014年5月15日)	8,748	△10.4%	8,489	△4.6%	97.7%	—	—	3,322
第7期(2015年5月15日)	7,381	△15.6%	7,849	△7.5%	98.3%	—	—	2,401
第8期(2016年5月16日)	5,260	△28.7%	5,722	△27.1%	97.9%	—	—	1,501
第9期(2017年5月15日)	7,753	47.4%	8,602	50.3%	96.8%	—	—	1,886
第10期(2018年5月15日)	7,852	1.3%	8,801	2.3%	95.0%	—	—	1,340

(注) ベンチマークは設定日を10,000として指数化しております。以下同じ。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

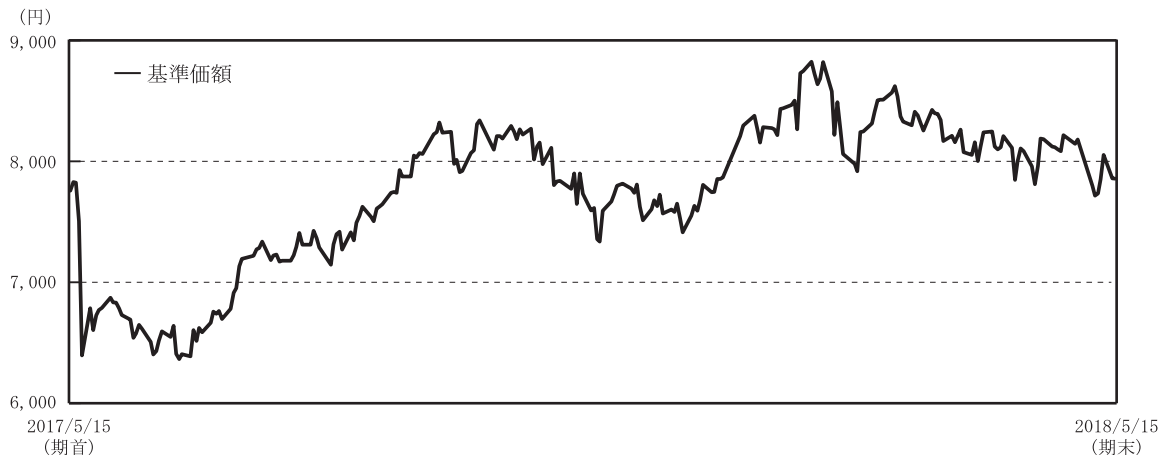
年 月 日	基 準 価 額		M S C I ブ ラ ジ ル 10/40指数 (円ベース)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期 首) 2017年 5月15日	円 7,753	% —	8,602	% —	% 96.8	% —
5月末	6,829	△11.9	7,639	△11.2	94.2	—
6月末	6,585	△15.1	7,412	△13.8	95.9	—
7月末	7,174	△ 7.5	8,059	△ 6.3	97.9	—
8月末	7,619	△ 1.7	8,577	△ 0.3	95.4	—
9月末	7,916	2.1	9,000	4.6	95.6	—
10月末	7,799	0.6	8,984	4.4	97.5	—
11月末	7,621	△ 1.7	8,792	2.2	95.5	—
12月末	7,863	1.4	9,055	5.3	96.7	—
2018年 1月末	8,631	11.3	9,938	15.5	94.9	—
2月末	8,530	10.0	9,812	14.1	96.9	—
3月末	8,234	6.2	9,315	8.3	94.1	—
4月末	8,210	5.9	9,196	6.9	96.3	—
(期 末) 2018年 5月15日	7,852	1.3	8,801	2.3	95.0	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ◎当期の運用状況と今後の運用方針

### 1. 基準価額等の推移について（第10期：2017年5月16日～2018年5月15日）



### 2. 基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

当期を通じて組入上位に維持した鉱物資源大手のヴァーレ、エネルギーのペトロブラス、各種金融（持株会社）のイタウザ・インベスティメントス・イタウなどの株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

#### <下落要因>

ブラジルレアルが対円で下落し、基準価額にマイナスに寄与しました。

### 3. 投資環境について

#### 【株式市況】

当期のブラジル株式市場は、期初直後の2017年5月18日にテメル大統領の不祥事隠ぺい疑惑が浮上し急落しましたが、その後は値を戻し、2018年2月下旬にかけて上昇基調となりました。世界経済の良好な見通しと主要国の株式市場の上昇、国内ではインフレ率の低下を背景としたブラジル中央銀行による連続的な利下げ、国内景気回復の兆候などが上昇要因となりました。他方、国内政治は、テメル大統領を含む有力政治家の汚職疑惑、2018年10月の大統領選挙を巡る不透明感などが期を通じてマイナスに働きました。

#### 【為替相場】

ブラジルレアルは対円で、当期初から2018年1月末までは一進一退となったものの、その後は円高が進行する中で、下落基調となりました。大統領選挙を巡る不透明感に加えて、国内金利の低下もマイナス要因となりました。

#### 4. ポートフォリオについて

各種金融（持株会社）のイタウザ・インベスティメントス・イタウ、大手パルプ・紙製品メーカーのスザノ・パペル・エ・セルロース、保険のBBセグリダージなどの組入比率をベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

#### 5. 今後の運用方針

##### 投資環境の見通し

ブラジル経済は回復局面に入っており、景気の改善が一層明確になっています。また、企業収益も改善方向にあります。一方、インフレ率は食料品価格の低下に加え、通貨レアルの堅調な推移や緊縮財政などから引き続き落ち着いた推移が見込まれます。

ブラジル中央銀行は2016年10月以来、12会合連続で政策金利を引き下げってきましたが、5月16日の通貨政策委員会では、市場予想に反し、政策金利を6.5%で据え置くことを決定しました。声明では、新興国市場へのリスク選好度の後退について指摘し、次回会合（6月19日・20日）でも政策金利の据え置きを示唆しています。

本年10月の大統領選挙は、候補者の顔ぶれが揃いつつあります。大統領選への出馬を目指していたルラ元大統領は、収賄罪で第二審でも有罪となり、出馬は困難と見られます。現在の世論調査では、ルラ氏抜きシナリオで支持率が高いのは右派で社会自由党（PSL）のボルソナロ下院議員となっています。当社では大統領選挙に向けた動きを注視して行きます。

通貨レアルは対米ドルで軟調な展開となっていますが、今後については、底堅い動きを見込んでいます。良好な経済ファンダメンタルズや潤沢な外貨準備高が相場を下支えすると見えています。

##### 運用方針

主に個別企業の調査・分析をもとに、期待収益率、バリュエーションを勘案し、中長期的観点から上昇余地が高い企業を選別し、投資を行っています。セクター別には、金融、一般消費財をオーバーウェイトに維持する一方、生活必需品をアンダーウェイトとしています。

◎1万口当たりの費用明細（2017年5月16日から2018年5月15日まで）

項目	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券)	15円 (13) ( 2)	0.199% (0.172) (0.028)
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	39 (38) ( 1)	0.502 (0.496) (0.006)
合計	54	0.701

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は7,750円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。なお、費用項目の概要については、6ページをご参照ください。
- ・「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◎当期中の売買及び取引の状況（2017年5月16日から2018年5月15日まで）

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	米 国	百株 510	千米ドル 468	百株 235	千米ドル 287
	ブ ラ ジ ル	百株 10,304 ( 3,103)	千ブラジルリアル 20,707 ( 6,018)	百株 18,589 ( 2,983)	千ブラジルリアル 37,432 ( 4,657)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	米 国	iShares MSCI BRAZIL ETF	口 124,500 ( 5,200)	千米ドル 5,118 ( 202)	口 122,600 ( 5,200)	千米ドル 5,000 ( 202)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

◎株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2017年5月16日から2018年5月15日まで）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,072,589千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,532,297千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	1.35

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2017年5月16日から2018年5月15日まで）

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 919	百万円 67	% 7.3	百万円 1,519	百万円 210	% 13.8

(注) 単位未満は切捨て。

\* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

(1) 外国株式

2018年5月15日現在

銘 柄	期首(前期末)	当 期		末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(米国)	百株	百株	千米ドル	千円		
ITAU UNIBANCO HOLDING SA-ADR	318	291	381	41,904		銀行
COSAN LIMITED-CLASS A SHARES	—	302	295	32,478		食品・飲料・タバコ
小 計	318	593	677	74,383		
	株数・金額 銘柄数<比率>	1	2	—	<5.6%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
BRF SA	273	399	986	29,871		食品・飲料・タバコ
VALE SA	—	827	4,492	136,041		素材
CIA PARANAENSE DE ENERGIA-COPEL	62	380	936	28,363		公益事業
VALE SA-PREF A	1,317	—	—	—		素材
BANCO DO BRASIL SA	290	253	883	26,751		銀行
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	4,629	2,089	2,582	78,198		各種金融
GERDAU SA - PREF	—	729	1,291	39,093		素材
PETROBRAS DISTRIBUIDORA SA	—	237	495	14,998		小売
PETROBRAS PN	2,920	1,695	4,449	134,729		エネルギー
KROTON EDUCACIONAL SA	1,521	1,069	1,186	35,929		消費者サービス
CCR SA	1,290	1,351	1,642	49,728		運輸
BANCO BRADESCO SA-PREF	1,351	1,190	3,853	116,677		銀行
BRADESCO SA -PREF	—	239	836	25,329		各種金融
SUZANO PAPEL E CELULOSE SA	—	393	1,780	53,928		素材
SUZANO PAPEL E CELULOSAE S.A.	944	—	—	—		素材
CPFL ENERGIA SA	563	—	—	—		公益事業
VALID SOLUCOES SA	317	153	292	8,849		商業・専門サービス
EMBRAER SA	239	181	401	12,145		資本財
SAO CARLOS EMPREENDIMENTOS	116	—	—	—		不動産
PROFARMA DISTRIBUIDORA - ON	115	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
SAO MARTINHO SA	621	330	532	16,138		食品・飲料・タバコ
JBS SA	1,220	—	—	—		食品・飲料・タバコ
METALFRIO SOLUTIONS SA	58	—	—	—		資本財
MRV ENGENHARIA	251	866	1,255	38,022		不動産
BANCO ESTADO RIO GRANDE SUL PFD B	476	209	373	11,317		銀行
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	1,151	—	—	—		各種金融



銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
AREZZO INDUSTRIA E COMERCIO		367	—	—	—	耐久消費財・アパレル
MULTIPLUS SA		119	136	397	12,045	メディア
TELEFONICA BRASIL SA		327	405	1,878	56,886	電気通信サービス
QUALICORP SA		543	—	—	—	商業・専門サービス
ECORODOVIAS INFRAESTRUTURA E LOGISTICA		1,418	794	705	21,365	運輸
CIELO SA		735	558	1,013	30,696	ソフトウェア・サービス
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES SA		767	586	1,601	48,494	保険
ENGIE BRASIL SA		367	252	932	28,233	公益事業
ATACADAO DISTRIBUICAO COMERCIO E INDUSTR		—	698	1,134	34,345	食品・生活必需品小売り
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO		—	741	1,728	52,323	各種金融
AMBEV SA		1,027	623	1,352	40,954	食品・飲料・タバコ
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT		697	546	568	17,211	公益事業
小 計	株数・金額	26,102	17,938	39,586	1,198,672	
	銘柄数<比率>	31	28	—	<89.4%>	
合 計	株数・金額	26,421	18,531	—	1,273,056	
	銘柄数<比率>	32	30	—	<95.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 一印は組み入れなし。

(注) 業種等は、世界産業分類基準 (G I C S®) に基づく業種名を採用しております。

(注) 銘柄コードの変更があった場合は、別銘柄として掲載しています。

## (2) 外国投資信託証券

2018年5月15日現在

ファンド名	期首(前期末)	当 期 末		比 率		
		口 数	口 数		評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(米国)		口	口	千米ドル	千円	%
iShares MSCI BRAZIL ETF		4,100	6,000	243	26,765	2.0
合計	証券数、金額	4,100	6,000	243	26,765	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切捨て。

◎投資信託財産の構成

2018年5月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,273,056	94.7
投 資 証 券	26,765	2.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	44,628	3.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,344,449	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 期末における外貨建純資産 (1,329,423千円) の投資信託財産総額 (1,344,449千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=109.74円、1ブラジルレアル=30.28円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2018年5月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,344,449,514円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	23,350,608
株 式(評価額)	1,273,056,395
投 資 証 券(評価額)	26,765,586
未 収 入 金	13,751,453
未 収 配 当 金	7,525,472
(B) 負 債	4,263,792
未 払 金	2,235,647
未 払 解 約 金	2,028,114
未 払 利 息	31
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,340,185,722
元 本	1,706,736,040
次 期 繰 越 損 益 金	△ 366,550,318
(D) 受 益 権 総 口 数	1,706,736,040口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,852円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

《注記事項》

※期首元本額 2,433,475,677円  
 期中追加設定元本額 691,434,925円  
 期中一部解約元本額 1,418,174,562円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額  
 H S B C ブラジル株式ファンド(3ヶ月決算型)  
 1,706,736,040円

◎損益の状況

自2017年5月16日  
 至2018年5月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	51,987,780円
受 取 配 当 金	51,966,307
受 取 利 息	34,968
支 払 利 息	△ 13,495
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	10,221,120
売 買 益	357,380,223
売 買 損	△347,159,103
(C) 信 託 報 酬 等	△ 8,113,022
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	54,095,878
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△546,903,411
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△168,066,844
(G) 解 約 差 損 益 金	294,324,059
(H) 計 (D+E+F+G)	△366,550,318
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△366,550,318

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には保管費用等が含まれます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ> ありません。  
<その他のお知らせ> ありません。